

東京から約30分で江戸時代へタイムスリップ

着物で町歩きや、伝統の祭りを体験できる蔵の町「小江戸 川越」

東武鉄道株式会社

東京の池袋から電車に乗って約30分で行ける埼玉県川越市。侍がいた江戸時代に、江戸（現在の東京）へ物資を運んでいたことから商人の町として発展しました。蔵造りの町並みが今も残り、当時の雰囲気を感じられることから“小江戸”の愛称で人気の観光地です。時計の普及していない江戸時代に、鐘の音で時刻を知らせてきた川越のシンボル「時の鐘」を含む町並みは、重要伝統的建造物群保存地区にも選定。また、江戸時代から約360年続く歴史ある祭り「川越まつり」があり、今回は東京近郊で江戸時代にタイムスリップしたような町並みやお祭り体験を楽しめる川越をご紹介します。



●着物に着替えて、蔵造りの町並みを散策

「時の鐘」の近くに立地する「美々庵」で着物をレンタルしたら、お店が並ぶ蔵造りの町並みを散策して楽しみましょう。川越はさつまいもが有名で、「小江戸おさつ庵」では塩味とディップソースで楽しめるインパクト抜群の「おさつチップ」（463円/税抜）や、「菓匠右門」のさつまいもとつぶ餡を包んだ「いも恋」（167円/税抜）が人気です。また、もうひとつの名産品の河越抹茶を使った「茶和々」の「河越抹茶わらび餅箱入り250g」（500円/税抜）もおすすめ。さらに、すぐ近くには20軒程度の菓子屋などがひしめく菓子屋横丁があり、日本の駄菓子を堪能できます。

美々庵 http://www.tobujapantrip.com/en/tourism/ikebukuro_kawagoe/165.html

菓子屋横丁 <http://www.koedo.or.jp/foreign/english/sightseeing/highlight/>



川越の町並み



菓子屋横丁



おさつチップ



いも恋



河越抹茶わらび餅

●川越氷川神社の縁むすび風鈴

川越氷川神社は約1500年前に創建されたと伝えられています。昔より「家族円満の神様」「夫婦円満・縁結びの神様」として信仰されてきました。2018年7月7日（土）から9月9日（日）まで、二千個以上の色鮮やかな江戸風鈴を飾る夏の祭事「縁むすび風鈴」を執りおこないます。涼やかな風鈴の音色に包まれながら、幻想的な空間で日本の夏の情緒を味わうことができます。

川越氷川神社 <http://www.koedo.or.jp/foreign/english/sightseeing/historic/>

縁むすび風鈴 <https://www.youtube.com/watch?v=WPUTmnBnD9o>



縁むすび風鈴

●川越まつり会館で川越まつりを疑似体験

2018年は10月20日（土）と21日（日）に、絢爛豪華な山車が登場する「川越まつり」を開催。「時の鐘」近くにある川越まつり会館では、山車の展示や巨大スクリーンなどがあり、祭りの興奮を疑似体験できます。



川越まつり <http://www.kawagoematsuri.jp/English/index.html>

「KAWAGOE DISCOUNT PASS PREMIUM」販売中

東武東上線池袋駅から川越駅、または川越市駅間の往復割引乗車券と、川越駅や川越氷川神社、蔵の町などを周遊する小江戸名所めぐりバスが乗り降り自由になるお得なきっぷを、東武池袋駅にて販売しています。

KAWAGOE DISCOUNT PASS PREMIUM

<http://www.tobujapantrip.com/en/ticket/kawagoe/>

<東武鉄道沿線のおすすめ観光エリア情報>

東武鉄道グループは、約90社から成る日本の大手企業グループです。関東で最も長い営業距離を誇る東武鉄道の沿線には、東京の観光名所である浅草・東京スカイツリー®、世界遺産と温泉が有名な日光・鬼怒川温泉、美しい花が咲き誇る館林・足利エリア、江戸情緒が残る川越など、多くの観光スポットがあります。

東武鉄道グループ周辺観光サイト TOBU JAPAN TRIP URL : <http://www.tobujapantrip.com/en/>